



平成30年度

# 公立大学を活かしたまちづくり

少子高齢化や人口減少等、大学を取り巻く環境はめまぐるしく変化してきています。

政府の「まち・ひと・しごと総合戦略」においても、今後の施策のひとつに「地方大学の振興」があげられるなど、まちづくりにおける大学の役割が注目されています。特に公立大学は、地域の活力向上や若者の地域への定着に資するなど、地域への貢献が期待されています。

この研修では、公立大学と自治体との連携事例や政策課題を持ち寄った演習等により、それぞれの大学を活かした地域の将来像を描く職員の育成を目指すとともに、公立大学を活かしたまちづくりについて考えます。

## 研修の ポイント

- 1 地方大学、公立大学を取り巻く現状を理解する。
- 2 地域資源としての公立大学の役割について考える。
- 3 設置自治体と大学が連携して、地域課題を共有し、公立大学を活かしたまちづくりを推進するための具体的な事業を立案できる能力養成を図る。

## 開催要領

日程

平成30年5月9日(水)～5月11日(金) (3日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

公立大学の職員及び設置自治体の職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。  
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

9,850円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。  
なお、事前準備・事前学習および最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

平成30年3月27日(火)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。  
「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。  
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。  
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

## ● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906  
[e-mail] [kenshu@jiam.jp](mailto:kenshu@jiam.jp) [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

平成30年

5月  
9日(水)

11:00～ 入寮受付・昼食  
12:30～ 開講・オリエンテーション  
13:00～14:10

**講義** 地方における若者の就学・就業の促進に向けて～地方創生に資する大学改革～

内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局 参事官補佐 根橋 広樹 氏

地方大学の振興等については、政府の「まち・ひと・しごと総合戦略」における重要施策のひとつとして議論され、昨年12月に最終報告が取りまとめられました。その内容を中心に地方大学が置かれている現状と課題、地方創生に資する大学の役割などとともに、現在政府が進めている施策などをお話しいたします。

14:25～17:00

**講義** 公立大学を取り巻く現状と課題

一般社団法人公立大学協会 事務局長 中田 晃 氏

前の講義に引き続き、地方大学、とりわけ公立大学を取り巻く現状と課題についてお話しいただき、地域におけるこれからの公立大学の役割について考えます。

17:30～ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25～10:35

**事例紹介** 公立大学を活かしたまちづくり～長野大学と上田市～

公立大学法人長野大学 常任理事・事務局長 宮川 直 氏

昨年4月に公立大学法人化された長野大学と設立団体である上田市のまちづくりにおける連携等について、今後の展開等も含め、ご紹介いただきます。また、地域にとっての公立大学、上田市における長野大学の役割等についてお話しいただきます。

10:50～12:00

**事例紹介** 福山市における公立大学を活かしたまちづくり

福山市立大学事務局総務課 課長補佐兼次長(連携担当) 船岡 孝志 氏

福山市立大学は、地域をフィールドとし、課題解決等に取り組むなど、地域と共に歩んでおられます。地域の資源としての公立大学、まちづくりにおける公立大学の役割などについてお話しいただきます。

13:00～14:10

**事例紹介** 北九州市における大学と連携したまちづくり

北九州市環境局総務政策部環境学習課 課長 上吹越 美香 氏

北九州市では、ESD(持続可能な開発のための教育)の推進を、地域と連携して取り組まれています。市内に、公立大学である北九州市立大学を含め、多くの大学が存在する北九州市では、まちなかにESDの推進拠点を構え、大学と地域がともにまちづくりに歩んでおられます。本日は行政の視点から、こうした取組についてお話しいただきます。

14:25～17:00

**演習** 公立大学を活かしたまちづくり(グループ討議)

一般社団法人公立大学協会 事務局長 中田 晃 氏

講義と事例紹介を踏まえ、それぞれの地域で抱える大学の現状と課題について確認し、地域での公立大学を活かしたまちづくりについて、受講者間の意見交換を通じて議論します。

17:00～

**課外学習**

平成30年

5月  
11日(金)

9:25～12:00

**演習** 公立大学を活かしたまちづくり(発表・講評・まとめ)

前日の演習で議論した内容を発表し、全体で共有します。また、それらについて受講者間の意見交換を行うとともに講師から講評をいただき、3日間の研修のまとめとします。

12:00～12:30 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。